



# Visitor's Guide

Hirosaki University Graduate School of Medicine,  
Graduate School of Health Sciences,  
School of Medicine and Hospital Guide for Visitors 2008

## Contents

### 1. 沿革 2. 組織図 3. 職員

### 4. 大学院医学研究科 大学院保健学研究科 医学部

### 5. 附属病院

### 6. 平成19年度決算額等

### 7. 土地・建物

### 8. 建物配置図

弘前大学大学院医学研究科  
弘前大学大学院保健学研究科  
弘前大学医学部  
弘前大学医学部附属病院

Hirosaki University Graduate School of Medicine, Graduate School of Health Sciences, School of Medicine and Hospital Guide for Visitors 2008

## 目次

1. 沿革	01
2. 組織図	04
3. 職員	
(1) 歴代研究科長・歴代医学部長・附属病院長	06
(2) 役職員	07
(3) 職員数	10
4. 大学院医学研究科 大学院保健学研究科 医学部	
(1) 学生定員及び現員 イ. 学部学生 ロ. 大学院学生	11
(2) 学位授与数	13
(3) 外国人留学生数	13
(4) 解剖体数 イ. 系統解剖 ロ. 病理解剖 ハ. 法医学講座における解剖	13
(5) 図書・雑誌	13
(6) 附属脳神経血管病態研究施設	14
(7) 附属高度先進医学研究センター	14
(8) 附属動物実験施設	14
(9) 国際交流協定	14
5. 附属病院	
(1) 診療科別病床数	15
(2) 患者数 イ. 診療科別患者数 ロ. 救急患者数 ハ. 年度別患者数	16
(3) 臨床検査件数	17
(4) 放射線検査数及び治療件数	18
(5) 手術及び麻酔件数	19
(6) 分娩数及び出生児数	19
(7) 患者給食数(買上)	20
(8) 処方枚数・処方件数・処方割数・その他	21
(9) 栄養食事指導件数	21
(10) 先進医療承認状況	21
(11) 厚生労働大臣の定める施設基準等の届出状況	22
(1) 医学研究科 イ. 収入・支出 ロ. 外部資金受入れ状況	24
(2) 保健学研究科 イ. 収入・支出 ロ. 外部資金受入れ状況	25
(3) 附属病院 イ. 収入・支出 ロ. 外部資金受入れ状況	26
(1) 敷地面積	27
(2) 建物面積 イ. 医学部 ロ. 附属病院	27
8. 建物配置図	29

## 1. 沿革

- 昭和19年 4月 1日 青森医学専門学校設置(勅令第165号)
- 昭和20年 4月 1日 青森医学専門学校の附属医院として県立青森病院を移管
- 昭和20年 7月 28日 戦災のため、附属医院及び寄宿舎を焼失
- 昭和22年 3月 10日 青森医学専門学校校舎を弘前市に移転
- 昭和22年 3月 15日 青森医学専門学校の弘前市移転に伴い、市立弘前病院を附属医院として移管
- 昭和23年 2月 10日 弘前医科大学設置(政令第33号)
- 昭和24年 5月 31日 国立学校設置法により青森医学専門学校、弘前医科大学を包括、新制弘前大学医学部設置(法律第150号)**  
弘前大学医学部設置に伴い、青森医学専門学校附属医院は医学部附属病院と改称  
開設科は、第一内科・第二内科・精神科・小兒科・第一外科・第二外科・皮膚泌尿器科・産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科・放射線科(11診療科)
- 昭和26年 3月 31日 青森医学専門学校閉校
- 昭和26年 4月 1日 医学部開設**  
開設講座は、解剖学第一・解剖学第二・生理学・生化学・病理学第一・病理学第二・細菌学・薬理学・衛生学・法医学(10基礎講座)  
内科学第一・内科学第二・小兒科学・精神科学・外科学第一・外科学第二・整形外科学・皮膚泌尿器科学・眼科学・耳鼻咽喉科学・産婦人科学・放射線医学(12臨床講座)  
附属看護学校設置(法律第150号)(昭和52年3月31日閉校)
- 昭和27年 3月 1日 附属病院整形外科設置(12診療科)
- 昭和28年 4月 1日 医学部生理学講座が生理学第一・生理学第二講座に分離開設(11基礎講座)
- 昭和30年 4月 1日 医学部進学課程設置
- 昭和32年 4月 1日 附属助産婦学校設置(法律第203号)(昭和50年4月21日閉校)  
附属病院精神科が神経精神科と改称
- 昭和33年 4月 1日 国立学校設置法の一部を改正する法律の公布により大学院(医学研究科)設置(法律第28号)**  
医学部公衆衛生学講座設置(12基礎講座)  
医学部精神科学講座が神経精神医学講座に、産婦人科学講座が産科婦人科学講座と改称
- 昭和35年 3月 31日 国立学校設置法の一部を改正する法律の公布により  
弘前医科大学廃止(法律第16号)
- 昭和37年 4月 1日 附属病院皮膚泌尿器科が皮膚科・泌尿器科に分離開設(13診療科)  
附属病院薬剤部設置
- 昭和37年 10月 1日 医学部皮膚泌尿器科学講座が皮膚科学・泌尿器科学講座に分離開設(13臨床講座)
- 昭和39年 4月 1日 附属病院事務部に管理課及び業務課設置
- 昭和40年 4月 1日 医学部麻酔学講座設置(14臨床講座)  
附属脳卒中研究施設(成因部門)設置

▼大学院医学研究科・医学部医学科



昭和41年 4月 1日 医学部寄生虫学講座設置(13基礎講座)  
附属病院麻酔科設置(14診療科)  
附属病院中央臨床検査部設置

昭和42年 4月 1日 附属病院歯科診療科設置(15診療科)  
附属病院中央手術部設置  
附属脳卒中研究施設に病態生理部門設置(2部門)  
附属衛生検査技師学校設置(法律第76号)(昭和53年3月31日閉校)

昭和42年 6月 16日 附属病院神経精神科が神経科精神科に、産婦人科は産科婦人科に改称

昭和44年 4月 1日 附属診療放射線技師学校設置(昭和54年3月31日閉校)

昭和45年 4月 1日 医学部内科学第三講座設置(15臨床講座)  
附属病院第三内科設置(16診療科)

昭和47年 4月 1日 附属衛生検査技師学校を臨床検査技師学校に改組(昭和53年3月31日閉校)

昭和47年 5月 1日 医学部生化学講座が生化学第一、生化学第二講座に分離開設(14基礎講座)  
医学部脳神経外科学講座設置(16臨床講座)  
附属病院脳神経外科設置(17診療科)

昭和50年 10月 1日 附属病院歯科が歯科口腔外科と改称  
附属病院中央材料部設置

昭和51年 4月 1日 附属病院中央放射線診療部設置

昭和51年 5月 10日 附属病院看護部設置

昭和52年 4月 1日 附属脳卒中研究施設にリハビリテーション部門設置(3部門)

昭和53年 4月 1日 附属病院事務部を3課(総務課・管理課・医事課)に改組

昭和53年 10月 1日 附属病院救急部設置

昭和54年 4月 1日 医学部歯科口腔外科学講座設置(17臨床講座)  
附属動物実験施設設置

昭和54年 10月 1日 附属病院分娩部設置

昭和55年 4月 1日 附属病院理学療法部設置

昭和56年 4月 1日 附属病院輸血部設置

昭和57年 4月 1日 附属脳卒中研究施設に神経内科部門設置(4部門)  
附属病院形成外科設置(18診療科)

昭和59年 4月 11日 附属病院集中治療部設置

昭和62年 5月 21日 医学部臨床検査医学講座設置(18臨床講座)

昭和63年 4月 8日 医学部事務部及び附属病院事務部が事務組織一元化により医学部事務部(総務課・管理課・学務課・医事課)に改組

平成元年 5月 29日 附属脳神経疾患研究施設設置(神経病理部門・病態生理部門・リハビリテーション部門・臨床神経部門・遺伝子工学部門)(附属脳卒中研究施設の改組)

平成3年 4月 12日 附属病院分娩部を附属病院周産母子センターに改組



平成5年 4月 1日 附属病院病理部設置

平成6年 8月 1日 特定機能病院承認(厚生省収健政第265号)

平成7年 4月 1日 医学部形成外科学講座設置(19臨床講座)

平成8年 3月 5日 医学部コミュニケーションセンター寄附

平成8年 4月 1日 附属病院医療情報部設置

平成9年 4月 1日 医学部老年科学講座設置(20臨床講座)  
附属病院小児外科設置(19診療科)

平成10年 4月 9日 附属病院光学医療診療部設置

平成11年 4月 1日 医学部臨床薬理学講座設置(21臨床講座)  
附属脳神経血管病態研究施設設置(分子病態部門・脳血管病態部門・機能回復部門・神経統御部門・細胞工学部門)(附属脳神経疾患研究施設の廃止)

**平成12年 10月 1日 医学部保健学科設置**

平成14年 4月 1日 理学療法部をリハビリテーション部に改組

平成15年 4月 1日 医学部救急・災害医学講座設置(22臨床講座)  
附属病院総合診療部設置

**平成16年 4月 1日 国立大学法人法により弘前大学医学部設置**  
大学院(医学研究科)が5専攻(生理系・病理系・社会医学系・内科系及び外科系)から1専攻(医科学)に改組

平成17年 3月 31日 附属脳神経血管病態研究施設 細胞工学部門の廃止

平成17年 4月 1日 医学部衛生学講座と公衆衛生学講座を改組し、社会医学講座を設置(13基礎講座)  
附属高度先進医学研究センター設置  
大学院医学研究科が医学系研究科(医科学専攻・保健学専攻)に改組  
附属病院神経内科設置(20診療科)  
附属病院第一内科が消化器内科・血液内科・膠原病内科に、第二内科が循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科に、第三内科が内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科に、第一外科が呼吸器外科・心臓血管外科に、第二外科が消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科と改称  
医学部事務部を医学部事務部(医学科総務グループ・医学科学務グループ・保健学科グループ)と医学部附属病院事務部(総務課・管理課・医事課・経営企画室)に分離改組

平成17年 4月 8日 ISO9001認証取得

平成18年 4月 1日 病院長専任(学長特別補佐)

平成18年 10月 1日 医学部細菌学講座と寄生虫学講座を改組し、感染生体防御学講座を設置(12基礎講座)

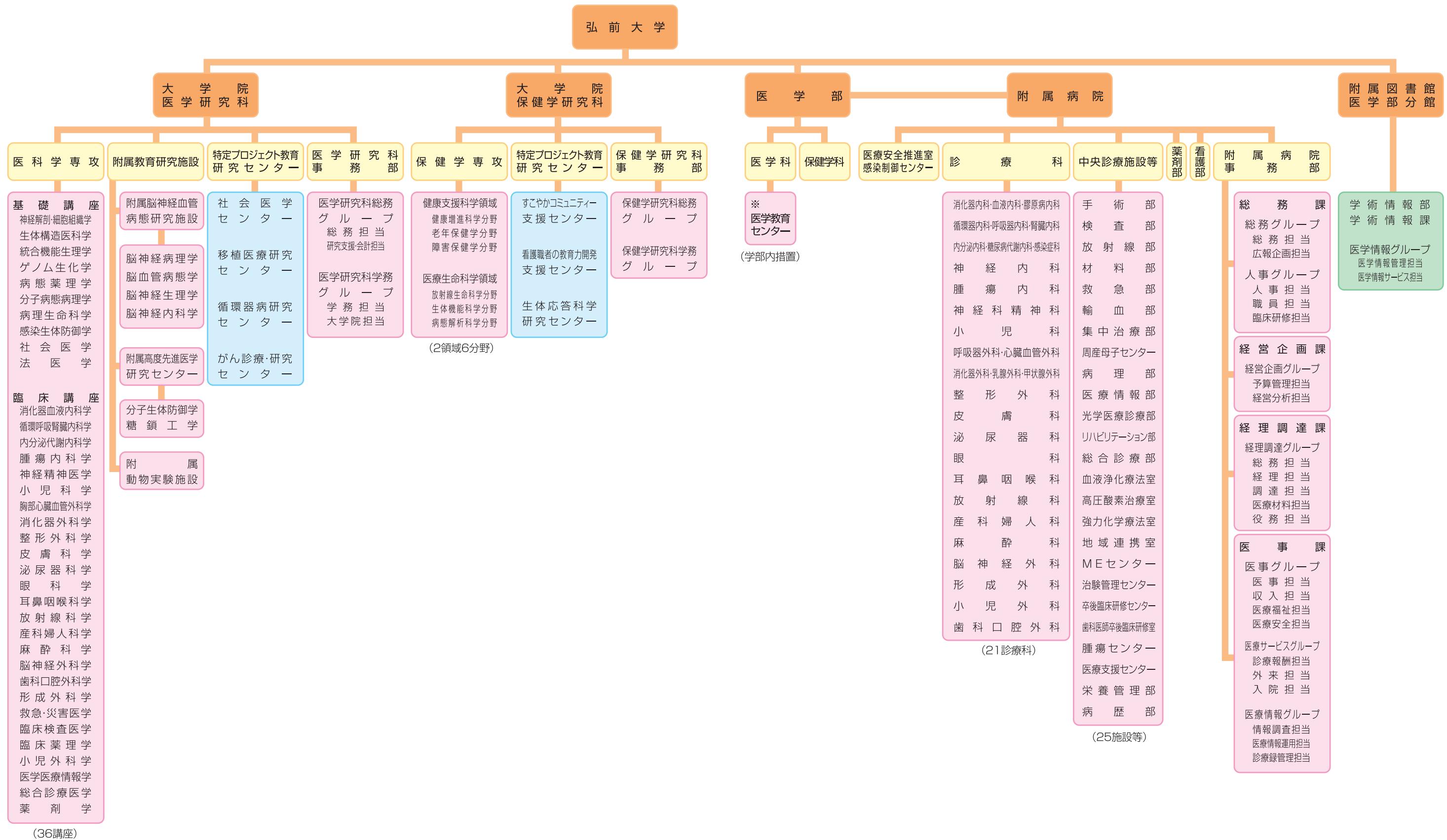
平成19年 1月 31日 地域がん診療連携拠点病院に指定

平成19年 2月 1日 医学部腫瘍内科学講座設置(23臨床講座)

平成19年 4月 1日 大学院医学系研究科を大学院医学研究科に改組し、部局化(36講座)  
大学院保健学研究科を設置し、部局化(2領域6分野)  
附属病院腫瘍内科設置(21診療科)  
医学部事務部が医学研究科事務部(医学研究科総務グループ・医学研究科学務グループ)と保健学研究科事務部(保健学研究科総務グループ・保健学研究科学務グループ)に分離改組

平成20年 4月 1日 附属病院事務部を4課(総務課・経営企画課・経理調達課・医事課)に改組

## 2. 組織図



### 3. 職員

## (1) 歷代研究科長・医学部長・病院長

大学院医学研究科長	
氏名	就任年月
佐 藤 敬	平成19年 4 月
大学院保健学研究科長	
氏名	就任年月
對 馬 均	平成19年 4 月
医学部長	
氏名	就任年月
丸 井 清 泰	昭和24年 5 月
工 藤 喬 三	昭和28年 8 月 (事務取扱)
工 藤 喬 三	昭和28年11月
佐 藤 熙	昭和30年11月
片 桐 主 一	昭和37年 2 月
中 村 勉	昭和37年 5 月
佐 藤 光 永	昭和41年 5 月
臼 別 勇	昭和45年 5 月
松 永 藤 雄	昭和47年 2 月
大 池 弥三郎	昭和50年 4 月
東 野 修 治	昭和53年 2 月
山 口 富 雄	昭和61年 2 月
吉 田 豊	昭和63年 2 月
福 士 主 計	平成 4 年 2 月
吉 田 豊	平成 6 年 2 月
遠 藤 正 彦	平成 8 年 2 月
菅 原 和 夫	平成14年 2 月
兼 子 直	平成16年 2 月
佐 藤 敬	平成18年 2 月

氏名	就任年月
副 島 廉 治	昭和20年 4 月 (青森医学専門学校)
丸 井 清 泰	昭和24年 4 月 (青森医学専門学校)
副 島 廉 治	昭和24年 6 月
楨 哲 夫	昭和26年 6 月
片 桐 主 一	昭和28年 6 月
杉 山 萬喜藏	昭和31年 6 月
楨 哲 夫	昭和32年 1 月 (事務取扱)
入野田 公 穂	昭和32年 3 月
松 永 藤 雄	昭和34年 6 月
大 池 弥三郎	昭和38年 6 月
石 川 義 信	昭和42年 6 月
大 内 清 太	昭和45年 4 月
栗田口 省 吾	昭和48年 4 月
泉 幸 雄	昭和51年 4 月
帷 子 康 雄	昭和54年 4 月
篠 崎 達 世	昭和57年 4 月
品 川 信 良	昭和60年 4 月
舟 生 富 壽	昭和62年 4 月
小 野 慶 一	平成元年 4 月
武 部 和 夫	平成 3 年 4 月
福 島 裕	平成 6 年 4 月
今 充	平成 7 年 4 月
橋 本 功	平成 9 年 4 月
原 田 征 行	平成11年 4 月
鈴 木 唯 司	平成13年 4 月
棟 方 昭 博	平成16年 4 月
花 田 勝 美	平成18年 4 月 (専任)

## (2) 役職員

大学院医学研究科

敬謙一健夫  
藤村林東根明  
佐奧若伊中  
教授授授授授授授  
医 学 研 究 科 長  
副 研 究 科 長  
附 属 脳 神 経 血 管 病 態 研 究 施 設 長  
附 属 高 度 先 進 医 学 研 究 センタ 一 長  
附 属 動 物 実 驗 施 設 長

医科学専攻

基礎講座

● 臨床講座

敬謙一健夫

成操明重直

眞作謙宏夫直朗夫  
俊康悅幾

大秀由英和洋博 哲輔力滿 一直樹美揮人輔

美則文吉之誠

**附属教育研究施設****●附属脳神経血管病態研究施設**

脳	神	経	病	理	学	講	座	教	授	若	林	孝	一	敬	謙
脳	血	管	病	態	学	講	座	教	授	佐	藤	伸	哉	幸	潔
脳	神	経	生	理	学	講	座	教	授	上	野	幹	夫		
脳	神	経	内	科	学	講	座	教	授	東	林				

**●附属高度先進医学研究センター**

分	子	生	体	防	御	学	講	座	教	授	伊	東	正	健	謙
糖	鎖	工	工	学	学	講	座	教	授	(併)	遠	藤	彦	奥	

**事務部**

事務長 澤 川 明 伸

**大学院保健学研究科**

保	健	学	研	究	科	長	教	授	對	馬	和	均	幸		
副	研	究	科	研	究	科	長	教	授	木	田				

**健康支援科学領域**

健	康	增	進	科	学	分	野	教	授	三	浦	秀	春	花	美
老	年	保	健	学	分	野	教	授	授	一	戸	と	子	保	実
障	害	保	健	学	分	野	教	授	授	山	木	英	彰	福	夫
							教	授	授	木	西	幸	義	藤	哲

**医療生命科学領域**

放	射	線	生	命	科	学	分	野	教	授	市	丸	俊	夫	田
生	体	機	能	科	学	分	野	教	授	西	澤	一	治	村	須
病	態	解	析	科	学	分	野	教	授	宮	越	順	二	林	東

**事務部**

事務長補佐 齋 藤 伸 雄

**医学部**

医	副	学	学	部	部	長	教	授	授	佐	藤	敬			
副	附	学	学	部	部	長	教	授	授	奥	村	謙			
附	属	圖	書	醫	學	長	教	授	授	木	田	幸			

**医学科**

医	副	学	学	科	科	長	教	授	授	佐	藤	敬			
副	属	圖	書	醫	學	長	教	授	授	奥	村	謙			
属	部	醫	學	部	長	長	教	授	授	木	田	幸			

**保健学科**

保	副	健	学	科	科	長	教	授	授	對	馬	和	均		
副	属	學	科	科	長	長	教	授	授	木	田	和	幸		
属	部	學	科	科	長	長	教	授	授	奥	村	和	幸		

**附属病院**

附	副	属	病	病	院	院	長	長	長	(	專	任	)	花	美
副	属	病	病	院	院	長	長	長	佐	教	教	授	授	保	実
属	病	病	院	院	院	長	長	長	佐	教	教	授	授	嶋	夫
属	病	病	院	院	院	長	長	長	佐	教	教	授	授	藤	哲

**●医療安全推進室**

室長(兼)副病院長

**●感染制御センター**

センター長(兼)教授

**●診療科**

消	化	器	内	科	・	血	液	内	科	・	膠	原	病	内	科		
循	環	器	内	科	・	呼	吸	内	科	・	腎	臟	内	科	・	科	
内	分泌	内	科	・	吸	器	外	科	・	經	腸	內	科	・	科	・	科
神	腫	神	経	科	・	呼	吸	外	科	・	膽	胱	內	科	・	科	・
小	絆	小	絆	科	・	吸	器	形	科	・	尿	器	精	神	・	科	・
呼	吸	呼	吸	科	・	呼	吸	形	科	・	鼻	咽	兒	科	・	科	・
消	化	器	外	科	・	呼	吸	皮	科	・	射	喉	線	神	・	科	・
整	形	整	形	科	・	呼	吸	泌	科	・	婦	婦	人	科	・	科	・
皮	皮	皮	皮	科	・	呼	吸	眼	科	・	醉	經	外	科	・	科	・
泌	泌	泌	泌	科	・	呼	吸	耳	科	・	成	口	腔	外	科	・	科
眼	眼	眼	眼	科	・	呼	吸	放	產	・	兒	腔	外	科	・	科	・
耳	耳	耳	耳	科	・	呼	吸	麻	麻	・	口	腔	外	科	・	科	・
放	放	放	放	科	・	呼	吸	腦	形	・	腔	外	科	・	科	・	科
產	產	產	產	科	・	呼	吸	葉									

## 附属病院

## ●中央診療施設等

手	検	放	材	救	輸	集	周	病	医	光	リ	総	血	高	強	地	M	治	卒	歯	腫	医	栄	病
検査	射線	料急	急	血	中	母子	産	母	理	療	医	合	液	高	強	域	E	管	後	臨	科	瘍	療	病
部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	室	室	室	室	セ	セ	研	床	医師	支	管	養
部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	室	室	室	室	ン	ン	修	床	師	援	理	歴
部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部	室	室	室	室	タ	タ	セ	タ	研	セ	タ	部

## ●薬剤部

## ●看護部

## ●事務部

## (3) 職員数

区分	大学院医学研究科	大学院保健学研究科	附属病院	計
教授	39	26	0	65
准教授	30	19	8	57
講師	15	19	32	66
助教	57	16	53	126
助手	1	14	0	15
特任教員	1	1	0	2
病院助手医員・研修医	0	0	(141)※	(141)※
小計	143	95	93	332
病院長	—	—	1	1
事務職員	16	6	63	85
技術職員	5	1	554	560
小計	21	7	618	645
合計	164	102	711	977

※パートタイム職員2名を含む。

## 4. 大学院医学研究科・大学院保健学研究科・医学部

## (1) 学生定員及び現員

## イ-a 学部学生(医学科)

(平成20年5月1日現在)

区分	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	研究生
		定員	90	80	80	80	80		
医 学 科	現員	(22)	91	(31)	82(28)	78(22)	78(20)	82(26)	584(173) 8(1)
					22(8)	18(7)	20(2)	21(7)	

(注1) 3~6年次における、定員の下段の数字は編入学定員を表し、現員の下段の数字は、編入学学生数を表す。

(注2) ( )内数字は、女子を内数で示す。

## イ-b 学部学生(保健学科)

(平成20年5月1日現在)

専攻別	学年	保健学科				合計
		1年	2年	3年	4年	
看護学専攻	定員	80	80	80	80	340
	現員	(69)	80(67)	82(72)	80(67)	342(294)
放射線技術科学専攻	定員	40	40	40	40	170
	現員	(13)	40(13)	41(13)	46(12)	174(54)
検査技術科学専攻	定員	40	40	40	40	170
	現員	(22)	40(23)	39(20)	41(24)	162(90)
理学療法学専攻	定員	20	20	20	20	90
	現員	(5)	21(8)	20(8)	18(6)	83(28)
作業療法学専攻	定員	20	20	20	20	90
	現員	(13)	20(10)	20(12)	22(11)	84(47)
合計	定員	200	200	200	200	860
	現員	(122)	201(121)	202(125)	207(120)	845(513)

(注1) 3年次、4年次定員の下段の数字は編入学定員を表し、現員の下段の数字は編入学学生数を表す。

(注2) ( )内数字は、女子を内数で示す。

**口-a 大学院学生[医学研究科医科学専攻]**

(平成20年5月1日現在)

領域	学年	1年	2年	小計
分子遺伝情報科学	現員	1	1	2
脳神経科学	現員	6 (3)	4	10 (3)
腫瘍制御科学	現員	7 (1)	6 (2)	13 (3)
循環病態科学	現員	4 (1)	3	7 (1)
機能再建・再生科学	現員	4	8 (1)	12 (1)
総合医療・健康科学	現員	14 (4)	15 (7)	29 (11)
感覚統合科学	現員	2	1	3
病態制御科学	現員	6 (1)	7 (1)	13 (2)
成育科学	現員	2 (2)	0	2 (2)
合 計	定員	55	55	110
	現員	46 (12)	45 (11)	91 (23)

(注) ( )内数字は、女子を内数で示す。

**口-b 大学院学生[保健学研究科(博士前期課程)]**

(平成20年5月1日現在)

領域	学年	1年	2年	小計
看護学	現員	5 (5)	10 (8) <sup>注2</sup>	15 (13)
生体情報科学	現員	5	5 (1)	10 (1)
生体機能科学	現員	7 (4)	8 (5)	15 (9)
総合リハビリテーション科学	現員	8 (2)	7 (3) <sup>注3</sup>	15 (5)
合 計	定員	25	25	50
	現員	25 (11)	30 (17)	55 (28)



▲附属脳神経血管病態研究施設

**口-c 大学院学生[保健学研究科(博士後期課程)]**

(平成20年5月1日現在)

領域	学年	1年	2年	3年	小計
健康支援科学	現員	9 (6)	6 (4)	—	15 (10)
医療生命科学	現員	4 (2)	6 (2)	—	10 (4)
合 計	定員	9	9	—	18
	現員	13 (8)	12 (6)	—	25 (14)

(注1) ( )内数字は、女子を内数で示す。

(注2) 医学系研究科保健学専攻学生4名を含む。

(注3) 医学系研究科保健学専攻学生1名を含む。

**(2)学位授与数**

(平成20年3月31日現在)

種類	授与数				
	平成19年度			新制累計	旧制総計
	課程修了	論文審査	計		
博士(医学)	34	2	36	1,620	871
				2,491	
修士(保健学)	29	—	29	50	—
				50	

**(3)外国人留学生数**

(平成20年3月31日現在)

国籍	学部学生		大学院学生		研究生等		合計	
	国費	私費	国費	私費	国費	私費	国費	私費
台湾		1						1
中華人民共和国		9 (3)	1	6 (2)		2	1	17 (5)
合 計		10 (3)	1	6 (2)		2	1	18 (5)

(注) ( )内数字は、女子を内数で示す。

**(4)解剖体数****イ 系統解剖**

区分	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
解剖体数	27	38	31	60	35	33
収集体数	33	29	24	32	21	34

**ロ 病理解剖**

区分	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
解剖体数	51	35	30	24	28	26

**ハ 法医学講座における解剖**

区分	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
法医解剖 (承認による行政解剖を含む。)	143	120	142	121	93	140

**(5)-a 図書・雑誌(医学部分館)**

(平成20年3月31日現在)

図書	合計	雑誌		合計
		和漢書	洋書	
62,439 冊	68,039 冊	130,478 冊	3,542 種	2,422 種
				5,964 種

**(5)-b 図書・雑誌(保健学科図書分室)**

(平成20年3月31日現在)

図書	合計	雑誌		合計
		和漢書	洋書	
39,183 冊	5,015 冊	44,198 冊	594 種	142 種
				736 種

## (6) 附属脳神経血管病態研究施設

本施設は脳卒中の基礎及び臨床研究と、その実地応用を目的に昭和40年に設置された「脳卒中研究施設」に始まる。当初、成因部門(昭和40年)と病態生理部門(昭和42年)の基礎2部門が設置され、その後、リハビリテーション部門(昭和52年)、神経内科部門(昭和57年)の2部門が加えられた。平成元年に存続期限10年の「脳神経疾患研究施設」に改組され、神経病理、病態生理、リハビリテーション、臨床神経の4部門に加え、遺伝子工学部門(客員)が設置された。広く脳神経疾患の成因・病態の解明、診断法の確立、治療・社会復帰促進などに関する研究の推進を目指した。

平成11年に現行の施設となり(存続期限10年)、分子病態、脳血管病態、機能回復、神經統御の各部門と細胞工学部門(客員)から構成されることになった。平成17年には細胞工学部門を廃止し、新たに設置された高度先進医学研究センターにその機能を発展的に引き継ぎ、本施設は4部門構成となった。平成19年4月の大学院部局化に伴い、本施設は医学研究科の附属施設となり、各部門も大学院講座として名称を改めた。現在、各講座の主たる研究課題は、脳神経病理学講座が脳神経疾患の病理診断・病態メカニズムの解析、脳血管病態学講座が脳血管障害の分子機構の解明、脳神経生理学講座が脳スライスピッチクランプや細胞イメージングを用いた脳の生理機能並びに神経傷害時の機能解析、脳神経内科学講座が神経変性疾患や認知症の病態解明と治療法の開発に関する研究である。

## (7) 附属高度先進医学研究センター

本センターは専任の研究部門と共同研究施設としての機能を備え、分子生物学を基盤とした基礎医学と臨床医学の融合的研究を推進する目的で平成17年に設置された。専任の研究グループは自ら先進的研究を進めるとともに、高度な分子生物学的研究技術をもって、同センターを共同施設として利用する全学の他の研究グループとの共同研究や研究支援を実施する。研究は、酸化ストレスに対する生体の防御機構の解析と酸化ストレスが疾患形成に果たす役割の解析が中心である。

## (8) 附属動物実験施設

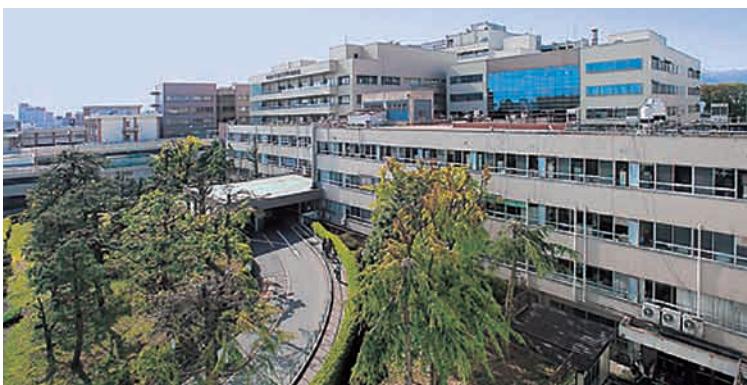
本施設は、実験動物の飼育管理の充実を図り、精度の高い動物実験による高度な研究・教育の推進を目指し、昭和54年4月に開設された。管理部・中動物部・小動物部及び特殊動物部(遺伝子改変動物・無菌動物・感染動物等)からなり、医学部のみならず、全学共同利用の施設である。

## (9) 国際交流協定

締結大学	国名	締結年月日
テネシー大学保健科学センター	アメリカ合衆国	昭和57年5月19日
西インド大学	ジャマイカ	平成14年2月25日
中国医科大学	中華人民共和国	平成17年10月25日



◆附属動物実験施設



# 5. 附属病院

## (1) 診療科別病床数

(平成20年5月1日現在)

診療科名	区 分					実在病床数			重症 加算	普通	計	
	差額病床					A 11,550円	B 6,300円	C 5,250円	D 4,200円	E 1,050円		
消化器内科・血液内科・膠原病内科	1		2	1		1				32	37	
循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科	1		2	1		4				38	46	
内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科	1		2			3				30	36	
神経内科						3				6	9	
腫瘍内科				1		1				8	10	
神経科精神科										41	41	
小児科						5				32	37	
呼吸器外科・心臓血管外科		3	2			5				26	36	
消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科		2	2			5				36	45	
整形外科		2	1			3				34	40	
皮膚科		2				2				8	12	
泌尿器科	2	1				2				32	37	
眼科	2	1				1				32	36	
耳鼻咽喉科		2	1			2				32	36	
放射線科			1							20	21	
産科婦人科	2	2		1		4				28	38	
麻酔科						2				4	6	
脳神経外科		1				4				22	27	
形成外科		1				2				12	15	
小児外科			1			1				4	6	
歯科口腔外科										10	10	
感染症										6	6	
共通病床										2	4	
R		I								6	6	
I	C	U								8	8	
I	C	T	U							5	5	
N	I	C	U							2	2	
G	C	U								6	6	
合計	3	2	21	18	4	48	522	618				

**(2) 患者数****イ 診療科別患者数**

診療科	入院患者数		外来患者数		(平成19年度)
	患者延数	1日平均患者数	患者延数	1日平均患者数	
消化器内科・血液内科・膠原病内科	16,399	人	44.8	人	29,610
循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科	16,837		46.0		20,299
内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科	12,111		33.1		28,017
神経内科	3,322		9.1		6,916
腫瘍内科	-		-		-
神経科精神科	10,122		27.7		23,309
小児科	14,530		39.7		8,223
呼吸器外科・心臓血管外科	11,072		30.3		6,242
消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科	17,568		48.0		12,111
整形外科	14,894		40.7		33,195
皮膚科	4,721		12.9		18,715
泌尿器科	13,098		35.8		13,349
眼科	11,741		32.1		30,953
耳鼻咽喉科	12,913		35.3		15,266
放射線科	7,425		20.3		35,553
産科婦人科	11,717		32.0		20,673
麻酔科	754		2.1		16,112
脳神経外科	10,622		29.0		5,143
形成外科	5,140		14.0		4,067
小児外科	1,997		5.5		1,839
総合診療部	0		0.0		537
救急部	3		0.0		87
歯科口腔外科	3,404		9.3		11,411
合計	200,390		547.7		341,627
					1,400.1

※腫瘍内科の平成20年2月及び3月の患者数は、消化器内科・血液内科・膠原病内科に含む。

外来診療実日数 244日

**ロ 救急患者数**

月別	2007	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2008	1月	2月	3月	合計
	患者数(人)	326	353	289	319	304	282	295	296	298	326	242	275	3,605	

**ハ 年度別患者数**

区分 年度別	入 院			外 来		
	患 者 数	1日平均	稼 働 率	患 者 数	1日平均	
平成15年度	197,357	人	539.2	人	86.1	%
平成16年度	197,968		542.4		87.6	
平成17年度	200,926		552.2		89.1	
平成18年度	201,642		552.4		89.4	
平成19年度	200,390		547.7		88.6	

**(3) 臨床検査件数**

区 分	入 院	外 来	合 計
一 般 檢 查	63,920 件	36,155 件	100,075 件
血 液 学 的 檢 查	174,466	147,311	321,777
生 化 学 的 檢 查	936,498	809,213	1,745,711
内 分 泌 学 的 檢 查	17,558	44,764	62,322
免 疫 学 的 檢 查	81,238	91,962	173,200
微 生 物 学 的 檢 查	22,707	5,890	28,597
病 理 学 的 檢 查	3,909	6,212	10,121
循 環 器 機能 檢 查	9,174	8,444	17,618
生 理 機能 檢 查	363	1,308	1,671
呼 吸 機能 檢 查	5,845	6,136	11,981
前 庭・聴 力 機能 檢 查	682	6,031	6,713
眼 科 関 連 機能 檢 查	26,047	79,001	105,048
超 音 波 檢 查	5,494	12,615	18,109
そ の 他	41,330	2,043	43,373
小 計	88,935	115,578	204,513
採 血・採 液 等	2,116	58,259	60,375
内 視 鏡 檢 查	801	5,635	6,436
そ の 他	228	763	991
合 計	1,392,376	1,321,742	2,714,118



## (4) 放射線検査数及び治療件数

(平成19年度)				
大分類	中分類	入院患者数(人)	外来患者数(人)	合計
一般撮影(単純)	呼吸器・循環器	8,516	13,087	21,603
	消化器	2,781	2,025	4,806
	骨部	2,663	10,561	13,224
	軟部	23	273	296
	歯部	256	3,071	3,327
	ポータブル撮影	11,457	404	11,861
	手術室撮影	702	0	702
	特殊撮影	0	0	0
	その他	52	230	282
	単純造影撮影	250	354	604
一般撮影(造影)	呼吸器	22	18	40
	消化器	552	584	1,136
	泌尿器	249	226	475
	膣孔造影	118	6	124
	肝臓・胆嚢・膵臓造影	98	9	107
	婦人科骨盤腔臓器造影	0	110	110
	非血管系IVR	117	7	124
	その他	491	9	500
	頭頸部血管造影(検査)	215	0	215
	頭頸部血管(IVR)	64	1	65
血管造影検査	心臓カテーテル法(検査)	850	1	851
	心臓カテーテル法(IVR)	699	0	699
	胸・腹部血管造影(検査)	45	0	45
	胸・腹部血管造影(IVR)	133	0	133
	四肢血管造影(検査)	8	0	8
	四肢血管造影(IVR)	7	0	7
	その他	7	0	7
	単純CT検査	1,990	3,540	5,530
	造影CT検査	1,797	4,876	6,673
	特殊CT検査(管腔描出を行った場合)	0	0	0
X線CT検査	その他	0	0	0
	単純MRI検査	681	2,917	3,598
	造影MRI検査	554	1,356	1,910
	特殊MRI検査(管腔描出を行った場合)	0	0	0
	その他	0	0	0
	呼吸器・循環器	0	1,769	1,769
	その他	0	0	0
	SPECT	103	273	376
	全身シンチグラム	187	412	599
	部分(静態)シンチグラム	44	86	130
核医学検査 (in-vivo検査) (体外からの計測に よらない諸検査等)	甲状腺シンチグラム	1	47	48
	部分(動態)シンチグラム	39	5	44
	ボゾトロン/断層撮影	0	0	0
	循環血液量測定	0	0	0
	血球量測定	0	0	0
	赤血球寿命・吸収機能	0	0	0
	血小板寿命・造血機能	0	0	0
	その他	0	0	0
	院内in-vitro検査	4,380	2,761	7,141
	外注in-vitro検査	8,464	14,565	23,029
骨塩定量 超音波検査 その他	骨塩定量	161	593	754
	超音波検査	0	0	0
	その他	0	0	0
	X線表在治療	0	0	0
	コバルト60遠隔照射	0	0	0
	ガンマナイフ定位放射線治療	0	0	0
	高エネルギー放射線照射	8,635	4,556	13,191
	術中照射	0	0	0
	直線加速器定位放射線治療	0	8	8
	全身照射	2	2	4
放射線治療	放射線粒子照射	7	0	7
	密封小線源・外部照射	0	0	0
	内部照射	23	9	32
	血液照射	108	0	108
	温熱治療	0	0	0
	その他	97	0	97
	治療計画	305	201	506

## (5) 手術及び麻醉件数

区分	手術件数						麻酔件数		
	0~999点	1,000~2,999点	3,000~4,999点	5,000~9,999点	10,000点以上	計	0~999点	1,000点以上	計
消化器内科・血液内科・膠原病内科	0	0	0	2	1	3	0	1	1
循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科	3	23	3	58	52	139	21	1	22
内分泌内科・糖尿病代謝内科・感染症科	3	0	0	1	13	17	0	1	1
神経内科	0	0	0	0	2	2	17	1	18
腫瘍内科	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神経科精神科	0	0	0	0	1	1	0	0	0
小児科	4	0	7	1	16	28	48	4	52
呼吸器外科・心臓血管外科	173	18	231	47	517	986	8	39	47
消化器外科・乳腺外科・甲状腺外科	524	21	3	70	664	1,282	13	42	55
整形外科	95	34	121	180	539	969	114	139	253
皮膚科	6	45	22	88	29	190	4	7	11
泌尿器科	32	7	3	26	295	363	21	29	50
眼科	22	30	23	64	1,059	1,198	141	31	172
耳鼻咽喉科	56	97	128	67	234	582	7	43	50
放射線科	0	0	0	0	2	2	9	0	9
産科婦人科	19	3	43	36	314	415	21	23	44
麻酔科	0	0	0	0	0	0	4,003	66	4,069
脳神経外科	28	27	1	2	231	289	11	27	38
形成外科	17	83	108	164	87	459	12	16	28
小児外科	4	5	7	97	68	181	4	43	47
総合診療部	0	0	0	0	0	0	0	0	0
救急部	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科口腔外科	47	38	19	56	79	239	17	14	31
合計	1,033	431	719	959	4,203	7,345	4,471	527	4,998

※腫瘍内科の平成20年2月及び3月の手術及び麻醉件数は、消化器内科・血液内科・膠原病内科に含む。

## (6) 分娩数及び出生児数

平成17年度				平成18年度				平成19年度			
超低出生体重児	極低出生体重児	低出生体重児	新生児	超低出生体重児	極低出生体重児	低出生体重児	新生児	超低出生体重児	極低出生体重児	低出生体重児	新生児
0	3	54	185	0	4	42	222	3	3	39	223
正常分娩	異常分娩	計		正常分娩	異常分娩	計		正常分娩	異常分娩	計	
155	73	228		178	95	273		169	98	267	

※体重による新生児区分

超低出生体重児&lt;1,000g≤極低出生体重児&lt;1,500g≤低出生体重児&lt;2,500g≤新生児

※※分娩数には死産数を含む。※※※異常分娩は吸引分娩・鉗子分娩・骨盤位分娩・帝王切開・死産

※※※多胎の分娩はそれぞれの児についての分娩様式を数えた。

## (7) 患者給食数(買上)

区分		給食数		
		特別食の加算のできるもの	その他	計
<b>一般食</b>		99,089	99,089	
腎臓食	腎炎食	432	432	
	ネフローゼ食	546	546	
	腎不全食	3,547	3,547	
	透析食		0	
	妊娠高血圧症候群食	460	487	947
	高血圧食		1,998	1,998
	心臓食	10,452	33	10,485
	肝炎食	275	68	343
	肝硬変食	1,429		1,429
	糖尿病食	21,476		21,476
別食	胃潰瘍食	1,553	311	1,864
	術後食	3,445	2,295	5,740
	濃厚流動食			0
	治療乳食		841	841
	検査食		399	399
	フェニールケトン尿症食			0
	肺臓食	213	20	233
	痛風食	14		14
	脂質異常症食	437		437
	その他	170	22,362	22,532
<b>計</b>		44,449	28,814	73,263
<b>合計</b>		44,449	127,903	172,352



◆中央待合ホール

## (8) 処方枚数・処方件数・処方剤数・その他

区分	年度別	平成17年度			平成18年度			平成19年度		
		枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数	枚数	件数	剤数
調剤薬	入院	75,346	166,962	1,215,161	75,584	164,415	1,177,388	78,232	169,553	1,248,722
	外来	33,391	113,374	1,937,521	33,526	112,993	1,990,075	30,123	99,452	1,713,979
	計	108,737	280,336	3,152,682	109,110	277,408	3,167,463	108,355	269,005	2,962,701
調剤薬 (麻薬)	入院	1,938	1,938	12,724	2,457	2,457	15,519	1,802	1,802	11,224
	外来	2,008	2,008	24,108	2,072	2,072	16,206	2,504	2,504	25,910
	計	3,946	3,946	36,832	4,529	4,529	31,725	4,306	4,306	37,134
注射薬	入院	120,223	364,744	679,951	121,706	433,056	801,600	124,984	297,775	720,615
	外来	19,296	27,806	39,730	17,426	25,632	51,024	15,828	21,168	30,245
	計	139,519	392,550	719,681	139,132	458,688	852,624	140,812	318,943	750,860
注射薬 (麻薬)	入院	9,864	9,864	24,442	10,701	10,701	26,392	13,688	13,688	25,289
	外来	353	353	5,210	613	613	8,964	814	814	7,867
	計	10,217	10,217	29,652	11,314	11,314	35,356	14,502	14,502	33,156
血液製剤 (注射薬)	入院	2,880	2,928	6,528	2,688	5,664	7,296	4,719	7,023	9,055
	外来	192	192	384	240	240	432	288	496	880
	計	3,072	3,120	6,912	2,928	5,904	7,728	5,007	7,519	9,935
薬剤管理指導件数		10,242			10,083			7,329		
薬剤管理退院時指導件数		49			21			6		
TPN調製件数		7,176			5,879			4,731		
薬剤情報提供件数		15,444			16,008			12,508		
外来抗癌剤調製件数		5,852			8,184			11,262		
入院抗癌剤調製件数		-			171			1,447		

## (9) 栄養食事指導件数

区分	件数		
	個別	集団	計
外来	357	133	490
入院	582	1,288	1,870
計	939	1,421	2,360

## (10) 先進医療承認状況

区分	承認年月日
インプラント義歯	平成11年6月1日
超音波骨折治療法	平成19年2月1日

## (11) 厚生労働大臣の定める施設基準等の届出状況

(平成20年5月1日現在)

区 分	届 出 年 月 日
地域歯科診療支援病院歯科初診料	平成 18 年 4 月 1 日
特定機能病院入院基本料 7:1(一般病棟)	平成 19 年 6 月 1 日
特定機能病院入院基本料 15:1(精神病棟)	平成 18 年 4 月 1 日
看護補助加算3 (精神病棟)	平成 18 年 4 月 1 日
超急性脳卒中加算	平成 20 年 4 月 1 日
妊産婦緊急搬送入院加算	平成 20 年 4 月 1 日
療養環境加算 第一病棟2階(皮膚科,放射線科)·RI病棟	平成 15 年 9 月 1 日
第一病棟3階(小児科)·ICTU	平成 15 年 4 月 1 日
第一病棟4階(消化器外科·乳腺外科·甲状腺外科,小児外科)	平成 11 年 5 月 1 日
第一病棟5階(呼吸器外科·心臓血管外科)	平成 15 年 4 月 1 日
第一病棟6階(内分泌内科·糖尿病代謝内科·感染症科,神経内科)	平成 15 年 4 月 1 日
第二病棟2階(整形外科)	平成 11 年 5 月 1 日
第二病棟3階(産科婦人科)·NICU·GCU	平成 15 年 4 月 1 日
第二病棟4階(耳鼻咽喉科,麻酔科)	平成 11 年 5 月 1 日
第二病棟6階(脳神経外科,形成外科)	平成 11 年 5 月 1 日
第二病棟8階(神経科精神科)	平成 17 年 6 月 1 日
重症者等療養環境特別加算	平成 9 年 2 月 1 日
がん診療連携拠点病院加算	平成 19 年 3 月 1 日
栄養管理実施加算	平成 18 年 4 月 1 日
医療安全対策加算	平成 18 年 4 月 1 日
褥瘡患者管理加算	平成 16 年 4 月 1 日
褥瘡ハイリスク患者ケア加算	平成 18 年 4 月 1 日
ハイリスク妊娠管理加算	平成 20 年 4 月 1 日
特定集中治療室管理加算	平成 2 年 8 月 1 日
高度難聴指導管理料	平成 8 年 11 月 1 日
薬剤管理指導料(全診療科)	平成 13 年 9 月 1 日
医療機器安全管理料1,2	平成 20 年 4 月 1 日
血液細胞核酸增幅同定検査	平成 10 年 4 月 1 日
検体検査管理加算(I)	平成 15 年 3 月 1 日
検体検査管理加算(II)	平成 20 年 4 月 1 日
遺伝カウンセリング加算	平成 20 年 5 月 1 日
心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	平成 12 年 4 月 1 日
長期継続頭蓋内脳波検査	平成 12 年 4 月 1 日
神経学的検査	平成 20 年 4 月 1 日
補聴器適合検査	平成 13 年 4 月 1 日
画像診断管理加算1	平成 8 年 4 月 1 日
画像診断管理加算2	平成 14 年 10 月 1 日
遠隔画像診断	平成 15 年 9 月 1 日
CT撮影及びMRI撮影	平成 18 年 4 月 1 日
冠動脈CT撮影加算	平成 20 年 4 月 1 日
心臓MRI撮影加算	平成 20 年 4 月 1 日
外来化学療法加算2	平成 20 年 4 月 1 日
無菌製剤処理料	平成 10 年 6 月 1 日
脳血管疾患等リハビリテーション料(II)	平成 20 年 4 月 1 日
運動器リハビリテーション料(I)	平成 18 年 4 月 1 日
脳刺激装置植込術(脳頭蓋内電極植込術を含む。)及び脳刺激装置交換術	平成 12 年 4 月 1 日
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	平成 12 年 4 月 1 日
人工内耳埋込術	平成 8 年 11 月 1 日

区 分	届 出 年 月 日
経皮的冠動脈形成術(高速回転式経皮経管アテレクトミーカーテルによるもの)	平成 14 年 9 月 1 日
経皮的中隔心筋焼灼術	平成 16 年 4 月 1 日
ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	平成 10 年 4 月 1 日
両心室ペースメーカー移植術及び両心室ペースメーカー交換術	平成 18 年 4 月 1 日
埋込型除細動器移植術及び埋込型除細動器交換術	平成 9 年 10 月 1 日
両室ペーシング機能付き埋込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き埋込型除細動器交換術	平成 20 年 4 月 1 日
大動脈バルーンパンピング法(IABP法)	平成 10 年 4 月 1 日
補助人工心臓	平成 9 年 10 月 1 日
生体部分肝移植術	平成 10 年 4 月 1 日
腹腔鏡下小切開副腎摘出術	平成 20 年 4 月 1 日
腹腔鏡下小切開腎部分切除術,腹腔鏡下小切開腎摘出術,腹腔鏡下小切開腎(尿管)悪性腫瘍手術	平成 20 年 4 月 1 日
生体腎移植術	平成 20 年 4 月 1 日
腹腔鏡下小切開前立腺悪性腫瘍手術	平成 20 年 4 月 1 日
医科点数表第2章第10部手術の通則5及び6 (医科点数表第2章第9部の通則4を含む。)に掲げる手術	
・頭蓋内腫瘍摘出術等	平成 18 年 4 月 1 日
・黄斑下手術等	
・鼓室形成手術等	
・肺悪性腫瘍手術等	
・経皮的カテーテル心筋焼灼術	
・鞄帯断裂形成手術等	
・水頭症手術等	
・鼻副鼻腔悪性腫瘍手術等	
・尿道形成手術等	
・角膜移植術	
・肝切除術等	
・子宮附臓器悪性腫瘍手術等	
・上顎骨形成術等	
・上顎骨悪性腫瘍手術等	
・バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)	
・母指化手術等	
・内反足手術等	
・食道切除再建術等	
・同種死体腎移植術等	
・人工関節置換術	
・乳児外科施設基準対象手術	
・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術	
・冠動脈,大動脈バイパス移植術(人工心肺を使用しないものを含む。) 及び体外循環を要する手術	
・経皮的冠動脈形成術,経皮的冠動脈粥疊切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術	
麻醉管理料	平成 8 年 6 月 1 日
放射線治療専任加算	平成 12 年 11 月 1 日
外来放射線治療加算	平成 20 年 4 月 1 日
高エネルギー放射線治療	平成 14 年 4 月 1 日
直線加速器による定位放射線治療	平成 17 年 5 月 1 日
入院時食事療養(I)	平成 6 年 10 月 1 日

# 6.平成19年度決算額等

## (1) 医学研究科

### イ 収入・支出

#### ○収入

区分	収入額
運営費交付金	1,839,562
自己収入	467,338
授業料及入学金検定料収入	465,787
財産貸付料収入	1,187
一般管理費	364
目的積立金	35,596
外部資金収入	1,449,942
計	3,792,438

※外部資金収入には、前年度の繰越額を含む。

#### ○支出

区分	支出額
業務費	2,241,912
人件費	1,998,936
教育研究経費	242,976
一般管理費	32,746
外部資金事業費等	595,526
計	2,870,184

## (2) 保健学研究科

### イ 収入・支出

#### ○収入

区分	収入額
運営費交付金	502,273
自己収入	543,712
授業料及入学金検定料収入	543,650
雑収入	62
目的積立金	850
外部資金収入	202,841
計	1,249,676

※外部資金収入には、前年度の繰越額を含む。

#### ○支出

区分	支出額
業務費	1,018,143
人件費	886,988
教育研究経費	131,155
一般管理費	15,421
外部資金事業費等	102,684
計	1,136,248

### □ 外部資金受入れ状況

科学研究費補助金		
研究種目	件数	交付額
特定領域研究	4	20,600
基盤研究(S)	1	17,680
基盤研究(A)	1	15,210
基盤研究(B)	9	57,590
基盤研究(C)	17	28,730
萌芽研究	11	13,400
若手研究(B)	10	13,500
若手研究(スタートアップ)	3	3,370
特別研究員奨励賞	1	600
厚生労働科学研究費補助金	6	11,200
計	63	181,880

寄附金	
件数	金額
573	360,246

受託研究費	
件数	金額
22	74,682

※受託研究費は病理組織・病理解剖検査、司法解剖料、死体検案料、受託研究員及び外国人受託研修員に関する経費を除く。

補助金	
件数	金額
2	41,265

民間等との共同研究	
件数	金額
13	17,530

受託事業費	
件数	金額
9,511	67,984

### □ 外部資金受入れ状況

科学研究費補助金		
研究種目	件数	交付額
基盤研究(B)	2	5,200
基盤研究(C)	7	10,420
萌芽研究	5	4,800
若手研究(スタートアップ)	5	5,700
計	19	26,120

寄附金	
件数	金額
55	30,210

受託研究費	
件数	金額
5	28,782

※受託研究費は病理組織・病理解剖検査、受託研究員及び外国人受託研修員に関する経費を除く。

民間等との共同研究	
件数	金額
9	38,785

# 7. 土地・建物

## (3) 附属病院

### イ 収入・支出

#### ○収入

区分	収入額
運営費交付金	2,597,386
施設・設備整備借入金及補助金	2,165,784
自己収入	13,817,651
附属病院収入	13,816,529
雑取入	1,122
目的積立金	177,953
外部資金収入	349,216
計	19,107,990

※外部資金収入には、前年度の繰越額を含む。

#### □ 外部資金受け入れ状況

科学研究費補助金		
研究種目	件数	交付額
基盤研究(C)	8	12,100
萌芽研究	1	1,000
若手研究(B)	9	13,800
厚生労働科学研究費補助金	1	15,000
計	19	41,900

#### ○支出

区分	支出額
業務費	14,133,879
人件費	5,857,096
診療経費	8,276,783
一般管理費	207,031
施設・設備整備費	2,165,784
長期借入金償還金	2,414,079
外部資金事業費等	152,640
計	19,073,413



補助金		寄附金		受託研究費	
件数	金額	件数	金額	件数	金額
3	28,703	52	34,064	68	107,368

民間等との共同研究		受託事業費	
件数	金額	件数	金額
1	20	173	22,028

## (1) 敷地面積

(平成20年5月1日現在)

医学部	弘前市在府町5番地	} 本町団地 94,511m <sup>2</sup> (保健学科含む)
附属病院	弘前市本町53番地	

## (2) 建物面積

### イ 医学部

(平成20年5月1日現在)

区分	構造	延面積(m <sup>2</sup> )	竣工年月日
基礎校舎(Ⅰ期)	R <sub>6</sub> ・R <sub>2-1</sub>	6,126	S42. 3.27
基礎校舎(Ⅱ期)	R <sub>3</sub> ・R <sub>2-1</sub> ・R <sub>6</sub>	4,929	S43. 3.21
基礎校舎(Ⅲ期)	R <sub>6-1</sub>	3,445	S49. 7.10
臨床研究棟(北側)	R <sub>7</sub>	4,461	S48. 7. 6
臨床研究棟(南側)	R <sub>7</sub>	5,895	S46. 3.27
講義室(基礎)	R <sub>2-1</sub>	1,035	S49. 7.10
脳神経血管病態研究施設	R <sub>3</sub>	1,491	S40. 3.30
福利厚生施設(医学部会館)	R <sub>3</sub> ・R <sub>1</sub>	1,691	S50. 3.26
動物実験施設	R <sub>5-1</sub>	4,894	S57. 3.24
アイソトープ総合実験室	R <sub>1-1</sub>	517	H11. 12. 10
廃液処理施設	S <sub>2</sub> ・S <sub>1</sub> ・B <sub>1</sub>	322	S54. 3. 5
課外活動用器具庫	R <sub>1</sub> ・R <sub>1</sub> ・B <sub>1</sub>	204	S35. 3.27
危険薬品庫	B <sub>1</sub>	37	S45. 12. 8
連絡橋	S <sub>1</sub>	146	S52. 3.23
福利ポンプ室	B <sub>1</sub>	7	S54. 11.20
廃液燃焼室	B <sub>1</sub>	8	S57. 6.30
臨床講義棟	R <sub>3-1</sub>	1,118	H 6. 3.31
車庫	S <sub>1</sub>	167	S45. 3.25
医学部コミュニケーションセンター	R <sub>2</sub>	894	H 8. 3. 5 (寄附年月日)
保健学科校舎	R <sub>3</sub>	1,527	S46. 12. 17
//	R <sub>3</sub> ・R <sub>4</sub>	4,518	S52. 3.31
//	R <sub>3</sub>	1,044	S53. 3.20
//	R <sub>1</sub> ・R <sub>5</sub>	2,978	S56. 4.15
総合研究棟(保健学科)	R <sub>6-1</sub>	5,185	H15. 3.25
体育館	R <sub>2</sub>	1,457	S54. 3.22
弘前大学本町地区共同利用施設	S <sub>2</sub>	533	H16. 12. 16 (寄附年月日)
合計		54,629	

※面積は施設実態調査台帳を使用 ※※竣工年月日は不動産台帳を使用

## 8. 建物配置図



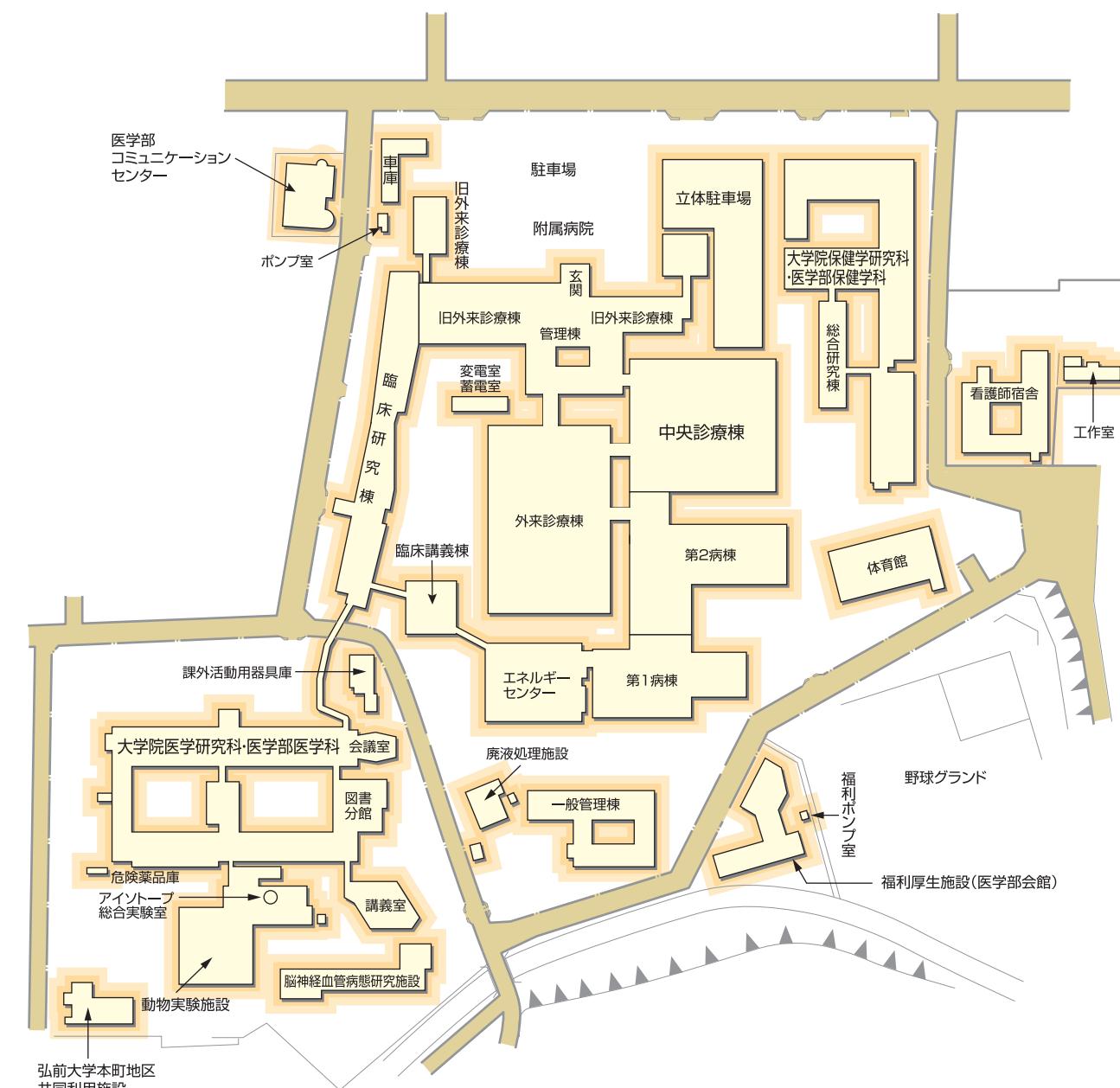
▲中央診療棟及び第一・第二病棟

### □ 附属病院

(平成20年5月1日現在)

区分	構造	延面積 (m <sup>2</sup> )	竣工年月日
第一病棟	SR <sub>9-2</sub>	12,110	S63. 12. 15
第二病棟	SR <sub>9-1</sub>	14,123	H 4. 11. 12
外来診療棟	SR <sub>6-2</sub>	17,083	H19. 9. 21
旧外来診療棟及び管理棟	R <sub>4</sub>	6,661	S46. 3. 27
旧外来診療棟	R <sub>4</sub>	4,276	S41. 12. 21
旧外来診療棟	R <sub>3</sub>	903	S61. 7. 4
旧MRI棟	S <sub>1</sub>	377	H 2. 3. 1
看護師宿舎	R <sub>4</sub>	2,350	S42. 3. 29
一般管理施設	R <sub>4</sub>	2,435	S42. 3. 28
車庫	S <sub>1</sub>	123	S46. 3. 27
変電室・蓄電室	R <sub>1</sub>	157	S53. 7. 25
ポンプ室	R <sub>1</sub>	37	S43. 3. 25
工作室	R <sub>1</sub>	210	S60. 3. 25
エネルギーセンター	R <sub>2-2</sub>	2,924	H 8. 1. 5
中央診療棟	SR <sub>6-2</sub> ・SR <sub>7-1</sub>	18,159	H11. 11. 8
合計		81,928	

※面積は施設実態調査台帳を使用 ※竣工年月日は不動産台帳を使用



### 弘前大学大学院医学研究科 大学院保健学研究科 医学部・附属病院 概要

Hirosaki University Graduate School of Medicine,  
Graduate School of Health Sciences,  
School of Medicine and Hospital Guide for Visitors 2008

発行:平成20年5月 編集:弘前大学医学研究科総務グループ